

自然の営みが繰り返されるように、  
鶏を育て卵を採り、生きていく。  
実直でチャレンジ精神に富み、  
どこかほっとするあたたかさを持つ、  
卵の生産者・本田孝夫さん。  
彼の生き方そのものである卵作りを見つめます。

# LIVELIFE

## THAT'S 国産平飼卵

本田孝夫 (埼玉県深谷市)



# 「つらいと思つたことはないよ。 畑仕事や鶏の世話をするのが、むしろ楽しいんだ」

鶏を育てて卵を採るだけじゃない。  
飼料も自分で作る卵生産者

麦の葉が畑に彩りを添え、頬をなでる風が暖かい春の日。「踏んでも大丈夫。麦は丈夫に育つから。これは全部、鶏の飼料になるんだよ」。一面に広がる青々とした麦畑に立つて話すのは、埼玉県深谷市で養鶏を営む、「THAT'S国産平飼卵」の生産者・本田孝夫さんです。

卵は、私たちの食卓に欠かせない食材の一つ。低価格で手に入りやすいというイメージがありますが、その裏には、不安要素を抱える「飼料の現実」が見えてきます。日本における家畜の飼料は、飼料会社が配合した輸入穀物を使うことが一般的です。効率良く低価格で仕入れることができる一方、国際市場に左右される不安定な量や価格、ポストハーベスト農薬の危険性、また遺伝子組み換え作物の盛んな使用が問題視されています。

そこで、大地を守る会が始めたのが「THAT'S国産」運動です。家畜の飼料の穀物を輸入品に頼らず、すべて国産のものにしようという取り組みです。これは、食べ物がどのように作られてきたのかをたどることができ、生産から消費までの道のりが見える、安心な食であることを意味しています。一般でも、たとえば「国産の米を与えた」とうたってある商品もありますが、配合率がたったの数%前後であったり、出荷直前のわずかな期間のみ与えたりと、国産穀物を使うことは非常に希少なことです。

本田さんは、約3,000羽の鶏を育てて卵を出荷しながら、穀物がすべて国産である飼料を調達・配合するだけでなく、米や麦など穀物の大半を自ら栽培、自給しています。卵

も畑も相手は生き物で、365日休みはありません。それでも本田さんは、「二度もつらいと思つたことはないよ。俺は、自然と向き合うこの生活が楽しいんだ」と話します。



text: Oasa Maiko  
photo: Terasawa Taro

国産穀物飼料から人のつながりまで。  
楽しむことからすべてが始まる

大地を守る会の「THAT'S国産」は1996年の豚肉を皮切りに、山形村短角牛、そして2000年から平飼卵に広がりました。平飼卵で最初に実現させたのが本田さんです。「食料自給率を上げる」「THAT'S国産」に共感して、それがもつと広がってほしいし、おもしろいことができそうだと思つた。当時、国産穀物を使った配合飼料はほとんどなくて、調達方法もわからなかった。だから初めは、大地を守る会の生産者の花咲農園から商品として販売できずに残っている国産大豆があると聞いて、秋田県まで買いに行つたよ。『くずを集めている』と当時は周りから変な目で見られたけど、まったく気にしなかつたね」

さらに、本田さんはその飼料の穀物の大半を自ら栽培しています。「今年用に、米は44トン穫れた。今、育てる麦は6月に収穫する予定。穀物以外でも、輸入品が多いアルファ



## 卵が“物価の優等生”である理由

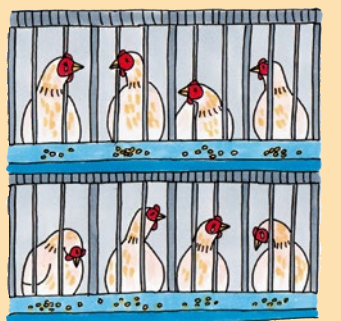
スーパーでは10コ入りで150~200円程度、「本日の目玉商品」として100円未満で売られていることも多い卵。現在では、特定の栄養を強化して付加価値をつけた10コ・500円以上もする高価な卵も販売されています。一般の卵は、どのように作られているのでしょうか。

ある鶏舎では、50cm×50cmの小さなスペースに鶏が7羽も入れられ、ほとんど身動きできない状態。このようなケージ飼いの鶏は、ただ飼料を食べ、卵を産み続けるために生きています。最新式のウィンドレス鶏舎では、給餌は自動、卵の採集も自動化

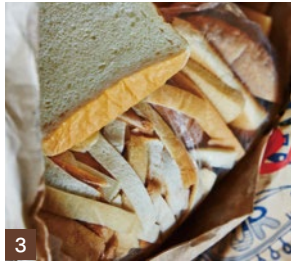
されるなど、徹底した効率化が図られています。ウィンドレス鶏舎の場合、鶏はお日さまをほとんど見ることがないまま、短い一生を終えることとなります。

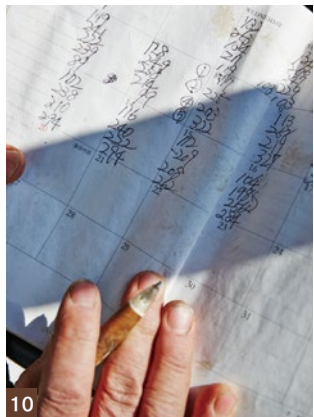
飼料には安い輸入穀物を使用。ポストハーベスト農薬や遺伝子組み換え作物が入ることもあります。また、病気予防のため、合成抗菌剤・抗生物質を添加することも少なくありません。

“物価の優等生”と呼ばれる卵の裏には、苦い現実が広がっているのです。食べ物がどのように作られているのかについて思いをはせると、きっと価格の見方が変わってくるはずですよ。



日本の養鶏では、「ケージ飼い」が90%以上を占めるといわれています。





① 毎朝、鶏に飼料を与えて体調をチェックしたら、卵を採集する。  
 ② 「鶏が夏バテしてるときには飼料の配合を変えるんだよ」と本田さん。  
 ③ 近所の大地を守る会の生産者から、飼料の原料となるものを受け取る。  
 ④ 大きな釜を操りながら飼料を配合。  
 ⑤ 健康な鶏の産みだての卵。  
 ⑥ 日差しと風が入る開放的な鶏舎。  
 ⑦ 卵を一つずつ拭いて出荷する。  
 ⑧ 飼料用の麦を自ら育てる。  
 ⑨ 採集した卵をトラックに積んでうれしそうなお本田さん。  
 ⑩ 毎日の採卵数をノートに記す。  
 ⑪ 「ないときさみしい」と言うほど卵が大好きなお本田さんは、毎日卵を食べる。

本田さんの

## “毎日の卵焼き”レシピ



食事にはこの卵料理さえあれば十分という本田さん。使い込まれた「卵焼き用小鍋」からも、卵焼きLIFEが感じられます。ほんのり甘じょっぱい、本田さん流“毎日の卵焼き”をご紹介します！

### RECIPE

- ① 溶きほぐした卵3コに、塩・砂糖・醤油各適量を入れて混ぜる。
- ② 熱したフライパンに油を引いて①を入れ、混ぜないで待つ。裏面が固まり、表面がとろとろの状態までひっくり返す。
- ③ 形を整えて、折りたたむように皿に盛り付ける。



日差しが差し込み、風が吹き抜ける開放的な鶏舎に入ると、床がふかふかなことに

自然と向き合って生きることで  
 健やかな命は明日へ、次世代へ

ルファも栽培してる」と、楽しみに話します。穀物の他に取材当日にあったのは、大地を守る会の生産者のマリーレンのパン、大豆工房みやの豆腐・油揚げ、惣菜メーカー・誠見産業の人参の皮・玄米など。午前中に鶏の世話を終えた本田さんは、近所の大地を守る会の生産者を車で回って原料となるものを受け取り、飼料作りを行うのです。穀物6割ぬか3割、野菜等1割で配合する飼料は、消化されやすいようていねいに発酵され、人がかいてもおいしそうに感じる香りが漂います。「鶏がたくさん食べてくれるよ」と言いながら飼料を見つめる、本田さんの好奇心あふれるまっすぐな思いと姿勢は、「THAT'S国産」の実現だけでなく、生産者同士の人のつながりも生み出しています。

気がきます。「鶏糞が残った飼料がそのまま自然と土に還るんだよ」と本田さん。まるで有機の畑が一面に広がっているような環境で、鶏たちはのびのびと歩き回っています。飼料を与えながら、同時に鶏たちの体調を目視でチェック。毛並みや動きで健康かどうかすぐわかると言う本田さんは続けて、「これだけ自然に近い環境で育っても、具合が悪くなる鶏はいらぬ。そのときは合成抗菌剤や抗生物質は使わず、あえて何もしない。それが自然と向き合うことだと思っただ」と話します。

そんな本田さんの背中を見てか、息子の雅人さんが継ぐことが決まっています。「卵がないとどこかさみしい」と言うほど、本田さんは卵が大好き。「卵を食べる人も喜んでくれるとうれしい」。そうつぶやきながら、卵の出荷準備に取りかかりました。

本田さん限定の平飼卵のご注文は「お買い物サイト」へ



1366

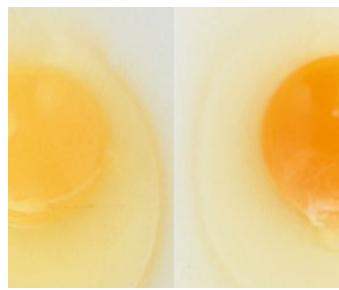
THAT'S 国産平飼卵・6コ

本田さんの  
 THAT'S 国産平飼卵・6コ

本田さんのTHAT'S 国産平飼卵・10コ

※同時配布カタログ「ツチオーネ」120号で取り扱っています。  
 ※「本田さんのTHAT'S国産平飼卵」は、「お買い物サイト」のみでの取り扱いです。

### なぜ卵の黄身の色は違うの？



左が「THAT'S国産平飼卵」、右が一般の卵。

「THAT'S国産平飼卵」を割ったときに感じるの、黄身の色が比較的明るいこと。黄身の色は、鶏が食べるものによって変化します。とうもろこしやパプリカを与えると色が濃くなり、米や大豆を与えると色が明るくなります。栄養価や鮮度などとは関係ありません。「THAT'S国産平飼卵」の自然な淡いレモン色も楽しんでくださいね。

はみだし情報

〈古着の回収のお知らせ〉パキスタンのスラムの学校支援のためNPO法人JFSAが古着の回収を呼びかけています。回収期間は5月12日(金)～6月14日(水)JFSA到着(配達車での回収は5月15日(月)～26日(金))。詳しくは5月8日(月)～12日(金)に配布するチラシをご覧ください。お問合せ先 NPO法人JFSA 電話/FAX:043-234-1206 業務時間10:30～19:00(木曜定休)

## 1 第18回北海道・厚岸ツアー

カヌーで川下り、植林、カキ養殖の見学も！海と森のつながりを感じるスタディツアー

大地宅配  
定期会員限定

今年で18回目！北海道厚岸を訪ねるスタディツアーです。厚岸湖の環境を守るため植林をする漁師グループ「緑水会」を訪ね、厚岸の海と森について、おいしく楽しく学びます！厚岸の大自然を全身で感じる3日間。自然が大好きな方、北海道の海の幸を堪能したい方、漁師さんと交流したい方、厚岸の漁業やカキ・アサリ養殖について知りたい方に特におすすめです！

2017.7.7(金)～7.9(日)

●訪問先…厚岸町緑水会 ※たんちょう釧路空港集合・解散です。 ※チケットは各自でご手配ください。 ※2泊3日の宿泊、プログラム参加費、現地での移動費(バス)はツアー代金に含まれます。 ※宿泊先は、2日間ともネイパル厚岸となります。 ●参加費…35,000円/人 ●定員…40名 ●申込締切…5月26日(金) ※ページ下部をご覧ください。 ●お問合せ…CSR推進部・目黒 ●企画…厚岸町緑水会 ●協力…おさかな倶楽部 ※受注型企画旅行実施:(株)大地を守る会(パグース・トラベル)(千葉県知事登録旅行業第3-940号)



毎年恒例の厚岸ツアー

日程表(予定)

■7月7日(金)

【朝食× 昼食× 夕食○】

10:00たんちょう釧路空港集合→昼食→午後/カヌーで別寒辺牛川の川下り→生産者宅で交流BBQ

■7月8日(土)

【朝食○ 昼食○ 夕食○】

朝食→午前/厚岸湖でのアサリのクラムマット試験→昼食→午後/カキキノにてカキの勉強会と殻剥き体験→夕食

■7月9日(日)

【朝食○ 昼食○ 夕食×】

朝食→午前/緑水会の植林地見学、間伐作業など→昼食→午後/漁船に乗り漁場見学→14:30たんちょう釧路空港解散

## 2 久慈市山形町短角牛べこツアー

短角牛の里と都市を結ぶ集い～今年も三陸の海にも！

大地宅配  
定期会員限定

35回目を迎える人気のツアーです。心洗われる白樺林、牧場のそよ風、澄んだ空気、そしてそこに暮らす人々……。きびしくやさしい自然、郷土食や炭焼きをはじめとしたさまざまな生業。短角牛の里はスローライフと呼ぶにふさわしい地です。そんな風土にふれ、短角牛の生産者とともに過ごす3日間。今年も「あまちゃん(NHK)」でも話題になった、三陸沿岸部まで足をのばし、三陸の海を体感し、北限の海女や、浜のごはんも楽しめます。短角牛の故郷、そして三陸沿岸部で、短い夏の旅を満喫してみませんか？毎年、親子での参加が多い人気企画ですが、お一人での参加ももちろん歓迎。さあ、いざ東北へ。



2017.7.15(土)～7.17(月・祝)

●訪問先…岩手県久慈市山形町 ●参加費…大人(中学生以上)40,000円、子ども(3歳以上中学生未満)30,000円、3歳未満無料 ※2泊3日の代金と東京駅から現地までの往復の交通費を含みます。 ※3歳未満児の新幹線の座席、食事や寝具等はありません必要な場合は子ども料金となります。 ※宿泊1日目は、町内宿泊施設「平庭山荘」のコテージを利用します。 ※現地からの参加はできません。 ●定員…50名 ●申込締切…5月12日(金) ※ページ下部をご覧ください。 ●お問合せ…CSR推進部・鈴木 ※企画:短角牛の里と都市を結ぶ集い実行委員会 ※受注型企画旅行 実施:(株)大地を守る会(パグース・トラベル)(千葉県知事登録旅行業第3-940号)

日程表(予定)

■7月15日(土)

【朝食× 昼食× 夕食○】

午前/新幹線で東京駅から二戸駅→バスで山形町へ→午後/エリート牧場で給餌体験→夕方/パーベキュー交流会、ヒメホテル見学(希望者のみ)、平庭山荘泊

■7月16日(日)

【朝食○ 昼食○ 夕食○】

午前/小袖海岸で、北限の海女さんとふれあい、浜のごはんなど→午後/シャワークライミング、カヌー&カヤック、ツリーイングなど(選択制)→夕方/民泊先にて夕食・交流

■7月17日(月・祝)

【朝食○ 昼食○ 夕食×】

午前/バッテリー村訪問→午後/バスで二戸駅→新幹線で東京駅へ

## 3 丹那・酪農家の皆さんとバーベキュー大会

若葉・青葉あふれる初夏の伊豆へ行こう！

初夏のころ、函南東部農協の酪農家やフルーツバスケット、酪農王国オラッチェの皆さんと箱根連山の新緑を眺めながら行うバーベキューです。丹那盆地は「低温殺菌牛乳」先駆けの地。清潔な牛舎で搾った生乳は、フレッシュな風味と栄養を味わうことができます。ここでしか食べられないソフトクリームやプリンも！



2017.6.3(土) 11:00 - 15:00

●会場…酪農王国オラッチェ(静岡県田方郡函南町) ※現地集合・現地解散です。JR東海道本線「函南駅」が最寄駅です。駅からの送迎はお問い合わせください。自家用車での参加も可。東名高速道路・沼津ICより約35分 ●駐車場…あり(無料) ●訪問先…JA函南東部農協の皆さん、酪農家の皆さん ●参加費…大人(中学生以上)2,500円、子ども(小学生)1,000円、未就学児無料 ※おみやげ付き! ●定員…150名 ●申込締切…5月19日(金) ●お問合せ…CSR推進部・鈴木 ●主催…函南東部農協 ※事前予約でフルーツバスケット「ムーン ナヴァン」の特製生ケーキをご用意します。(参加費とは別に当日払い) ※詳細はお申し込み後にご案内します。

## 4 「日本と再生」上映会

「日本と原発」河合弘之監督の最新作。企画・監修の飯田哲也さんトークあり

福島原発事故であらわになった危険・利権・無責任体制。脱原発弁護士河合弘之監督は、世界を視察して「原発を無くして自然エネルギーで地域も経済も再生できる」と確信。世界はもう自然エネルギーで動いています。上映後、企画・監修の飯田哲也さんにお話を伺います。



©Kプロジェクト

2017.6.25(日)

13:30開場、

14:00(上映開始) - 16:30

●会場…豊島区生活産業プラザ(ECOとしま) 8階多目的ホール(豊島区東池袋) ※ JR線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ副都心線・丸の内線・有楽町線「池袋駅」東口より徒歩7分 ●駐車場…なし ●参加費…大人(中学生以上) 会員:500円 一般:1,000円 ●定員…80名 ●申込締切…6月16日(金) ●お問合せ…CSR推進部 ●主催…原発とめよう会(谷) ※託児はありません。

## 5 相続のすすめ～相続・遺言の基本から後見人・民事信託まで～

2017.5.24(水) 10:00 - 12:00

※応募状況により、午前・午後の2回開催させていただきます。 ※お申し込み後、詳しく記載された書類をお送りします。ご確認ください。

「大地を守る会のお葬式」終活セミナー Vol.18

●申込締切…5月12日(金)

## 6 オーガニックパーティー

平日の月曜日～金曜日 10:00 - 15:00の間で1～2時間

【1日1組限定】5,000円分の食材を無料で試食できます♪

① 第18回北海道・厚岸ツアー / ② 久慈市山形町短角牛べこツアー  
お申し込みの会員の皆さまへ

①②につきましては、お申し込み後、詳しく記載された書類をお送りします。ご確認の上、ご入金ください。

詳細・お申込みはこちらから。

<http://www.daichi-m.co.jp/event/>



キリトリ線

5月号 参加申し込み書 → CSR推進部行

イベントNo	イベント名	交通手段(○をつけてください) 車 電車(バス)
名前	会員番号	
参加人数	参加者全員の名前(お子さんは年齢・学年も)	
備考		

※複数のイベントにお申し込みの場合は、「連絡先」などに必要事項を明記の上、ご提出ください。

